令和６年度東京都立中央ろう学校　中学部年間指導計画

学　　部	中学部	学　　年	2	週時数	4
教科	英語	グループ名	S1　S2G1		
ねらい	・外国語を通じて、言語や文化に対する興味をもたせる。 ・外国語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成を図り、４技能の中の特に読むこと、書くことの能力の基礎を培う。				
担当教員	下野　正恵				
年間授業時数	140				
使用教科書	東京書籍『NEW HORIZON English Course2』				
副教材等	NEW HORIZON２ 基礎の確認（東京書籍）、中２英語をひとつひとつわかりやすく（学研教育出版）、たてよこドリル（正進社）、サマーアプローチ（学研）、自作教材（プリント等）、				

学　習　計　画

	月	単元（題材）名	指導時数	主な学習内容、ねらい（評価の観点）	指導の工夫 配慮事項
前期	4	Unit 0 My Spring Vacation Unit 1 A Trip to Singapore Let's Talk 1 ホテルでのトラブル	１１	思い出について,過去形や過去進行形,There is [are] …. の文を使い分けて，自分が経験したことを伝える技能を身につけている。 休暇や週末の予定について、質問したり伝えたりすることができる。 予定や意思、予測を伝える技能を身に付ける。 ・be going to / 助動詞 will ・show 人もの、call A B の語順	・板書をするときは英文と訳文を視覚的に理解しやすいように、上下に提示する。 また、主語、動詞などの品詞を分かりやすいように色分けして提示する。 ・新出文法や本文を示すときには、状況を理解しやすいように、写真やイラストまたは動画などを示す。 ・電子黒板、デジタル教科書、PC、DVD（字幕＜日本語・英語＞）やホワイトボード等を活用した授業を行う。 ・学習内容の定着を図るため、授業内での練習問題、小テストを適宜行う。 ・教科書の単語の意味調べを毎時間の予習とし、ワーク基礎の確認を使用した宿題を与える。 ・週末課題では副教材を使用し、家庭学習を定着させる。副教材はすべて年度内に終了させる。 ・生徒を認め、ほめることにより、学習への動機づけや意欲を育てる。 ・英語検定試験４級に合格できる力を育てる。 ・さらに３級受検に挑戦する意欲を持たせる。
	5	Grammar for Communication 1 Unit 2 Food Travels around the World	１４	様々な接続詞の形、意味、用法を理解し、時や条件、理由など理解し伝えたりする技能を身に付ける。 ・接続詞 when / if / that / because	
	6	学び方コーナー① Unit 3 My Future Job Let's Write 1	１３	不定詞の形、意味、用法を理解し、ある行動についての目的や感情の原因、大切だと思うことを伝えたりする技能を身に付ける。 ・不定詞（副詞的用法、名詞的用法、形容詞的用法）	
	7	Grammar for Communication3 Stage Activity1 Let's read1	１２	・Unit3 までの学習事項を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・お互いの好きなことや得意なこと、向いていると思う仕事を伝えあって整理し、未来の自分へのメッセージを書く技能を身に付ける。 ・文章の大まかな流れを時間軸に沿ってまとめるために時計が発展してきた歴史について書かれた文章の概要を捉える。	
	9	Let's Listen Unit 4 Homestay in the United States	１２	様々な助動詞の形、意味、用法を理解し、する必要があることや、しなければならないこと、事実や気持ちを伝えあう技能を身に付ける。 ・have to / 助動詞 must / 動名詞 助動詞を用いて、できることやしなければならないことを伝える技能を身に付ける。	
後期	10	Let's Write 2 Grammar for Communication Unit 5 Universal Design	１４	使い方ややり方、確信や喜びの気持ちなどを伝えあう技能を身に付ける。 ・疑問詞＋to / 主語＋be 動詞＋形容詞＋that 複数のものを比べて伝えあう技能を身に付ける。 比べる英文を読んでその内容を理解できる。 ・比較表現	
	11	Unit 6 Research Your Topic Grammar for Communication	１５	・Unit6 までの学習事項を用いた文の形、意味、用法を理解している。	
	12	Stage Activity 2 Research and Presentation	１３	受け身の形、意味、用法を理解し、世界遺産などについて事実などを整理し、理解したり伝えあったりする技能を身に付ける。　・受け身	
	1	Let's Listen Unit 7 World Heritage Sites	１２	場面や登場人物の心情を表す表現の理解をもとに、物語の流れに沿って登場人物の気持ちを読み取る技能を身に付ける。	
	2	Let's read Stage Activity 3 My Favorite Place in Our Town	１４	文章の大きな流れを時系列に沿ってまとめたり、そこからわかる環境問題について考えを伝えあったりするためにある人物の障害について書かれた文章の概要を捉える。	
	3	Let's Read	１０	中学２年生で習得すべき単語、熟語、文法を理解し、総合的に活用することができる。	

令和６年度東京都立中央ろう学校　中学部年間指導計画

学　　部	中学部	学　　年	２	週時数	３
教科	数学	グループ名	S1　S2G1		
ねらい	(1) 文字を用いた式について、目的に応じて計算したり変形したりする能力を養うとともに、連立二元一次方程式について理解し用いる能力を培う。 (2) 基本的な平面図形の性質について、観察や操作や実験などの活動を通して理解を深めるとともに、図形の性質の考察における数学的な推論の必要性と意味及びその方法を理解し、論理的に考察し表現する能力を養う。 (3) 具体的な事象を調べることを通して、一次関数について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を養う。 (4) 不確定な事象を調べることを通して、確率について理解し用いる能力を培う。				
担当教員	三浦　知子（S）				
年間授業時数	１０５				
使用教科書	教育出版「中学数学２」				
副教材等	正進社　数学の学習ノート２教出版 日本教育出版　毎日の計算トレーニング２				

学　習　計　画

	月	単元（題材）名	指導時数	主な学習内容、ねらい（評価の観点）	指導の工夫 配慮事項
前期	4 5	式の計算	9	○単項式と多項式　○多項式の計算 ○単項式の乗法と除法 ○式の値	１・情報機器を活用する。(電子黒板・デジタル教科書・ＰＣなど) ２・重要事項は、ホワイトボードに短冊、模造紙を貼り、構成された板書にする。 ３・日常生活の例を挙げ、興味・関心を高めるように支援する。 ４・家庭学習が定着するために、週末や長期休みに宿題を出す。 ５・学習の定着を図るため、練習問題や小テストを多く取り入れる。 ６・発展的な問題を取り入れ、思考力や判断力を高める。
		式の活用	7	○式による説明 ○等式の変形　○基本の問題　○章の問題	
	6	連立方程式	10	○連立方程式とその解　○連立方程式の解き方 ○いろいろな連立方程式　○基本の問題	
	7	連立方程式の利用	7	○連立方程式の活用 ○基本の問題　○章の問題	
		１次関数	12	○１次関数　○１次関数の値の変化 ○１次関数のグラフ ○１次関数の式の求め方　○基本の問題	
	9	１次関数と方程式	5	○２元１次方程式のグラフ　○連立方程式とグラフ ○基本の問題	
後期	10	１次関数の利用	6	○1次関数の活用　○章の問題	
		平行線と角	7	○直線と角　○多角形の内角と外角　○基本の問題	
	11	合同な図形	8	○合同な図形　○三角形の合同条件 ○証明とそのしくみ　○作図と証明　○基本の問題	
		三角形	8	○二等辺三角形の性質 ○二等辺三角形になるための条件　○正三角形 ○直角三角形の合同　○基本の問題	
	12	平行四辺形	12	○平行四辺形とその性質 ○平行四辺形になるための条件 ○特別な平行四辺形 ○平行線と面積　○三角形と四角形の活用 ○章の問題	
	1	確率	10	○確率の求め方　　○いろいろな確率 ○基本の問題　○章の問題	
	2 3	データの分析	4	○四分位数と四分位範囲 ○箱ひげ図　○データの活用　○基本の問題	

令和６年度東京都立中央ろう学校　中学部年間指導計画

学　　部	中学部	学　　年	２	週時数	４
教科	国語	グループ名	S1　S2G1		
ねらい	・国語を適切に表現し，正確に理解する能力を育成し伝え合う力を高める。 ・思考力や想像力を養い，言語感覚を豊かにし，国語を尊重する態度を育てる。 ・語彙の拡充を図り、学んだ表現技法を用いて内容を深める				
担当教員	景山陽菜（週３時間/主に「国語」教科書の単元） 神田雅史（週１時間/主に文法、書写等）				
年間授業時数	１４０				
使用教科書	「中学国語２」教育出版　、「中学書写」教育出版				
副教材等	「国語便覧」浜島書店、「楽しく学ぼう！すらすら基本文法」浜島書店、「新・基礎の学習　国語２年」新学社、「学習漢字ノート」浜島書店、「サマーアプローチ国語２年」教育同人社、「中学基礎がため100％できた！中２国語[読解]」くもん出版、国語辞典、電子黒板、自主作成プリント等				

学　習　計　画

	月	単元（題材）名	指導時数	主な学習内容、ねらい（評価の観点）	指導の工夫配慮事項
前期	4	・「虹の足」 ・「タオル」 ・文法　「形容詞」	１３	・象徴表現等の技法を理解し、文学作品を味わう。 ・作者の感動、登場人物の思いを読み取り、考える。 ・形容詞の働きや種類等について理解する。	・電子黒板やホワイトボード等を活用し、視覚的に分かりやすい授業を行う。 ・考えたこと、思ったことを文章で表現する機会を多く設定する。 ・ICT 機器の効果的な活用を図る。
	5	・「日本の花火の楽しみ」 ・「水の山富士山」 ・文法　「形容動詞」	１３	・筆者の考えを捉え、自分の考えをまとめる。 ・観点を明確にして読み比べる。 ・形容動詞の働きや種類について理解する。	
	6	・「夢を跳ぶ」 ・「SNS から自由になるために」 ・作文 ・文法　「動詞」	１７	・筆者の主張を捉え、課題意識をもつ。 ・資料の中から適切な情報を選び、考えをまとめる。 ・自分の課題を見つけ、構成を明確にして書く。 ・動詞の働きや種類等について理解する。	
	7	・「持続可能な未来を創るために」 ・書写　「硬筆」	１２	・効果的な構成を考えて話す。 ・持続可能な社会の実現に向けて必要なことを考える。 ・字形を整えて書く。手紙等、生活に生かせる知識を身に付ける。	
	9	・説明「紙の建築」 ・書写　「毛筆」	１５	・筆者の主張と行動を読み取り、考えを深める。 ・行書に慣れる。	
後期	10	・古文「平家物語」 ・古文「枕草子・徒然草」	１０	・古典作品の特徴を捉え、その世界に親しむ。 ・登場人物の言動や心情を読み取り、考えを交流する。 ・古人のものの見方や考え方に触れ、考える	・電子黒板やホワイトボード等を活用し、視覚的に分かりやすい授業を行う。 ・考えたこと、思ったことを文章で表現する機会を多く設定する。 ・ICT 機器の効果的な活用を図る。
	11	・漢文「孔子の言葉」 ・文法　「動詞の活用」	１４	・古典作品の表現に注目しながら、思考を読み取る。 ・五段活用、上一段活用、下一段活用、カ変、サ変について理解する	
	12	・短歌「短歌の味わい」 ・小説「夏の葬列」 ・文法　「動詞の種類」	１２	・情景や心情を思い描きながら、文学作品を味わう。 ・表現技法に着目して鑑賞し、表現にも生かす。 ・場面と時間に着目し、小説の理解を深める。 ・自動詞、他動詞、可能動詞、補助動詞について理解する。	
	1	・評論「ガイアの知性」 ・書写　「硬筆」「毛筆」	１２	・文章表現に着目し、事例や筆者の主張を読み取る。 ・自然や知性について、自分の考えをまとめる。 ・行書と仮名を調和させて書く。	
	2	・評論「学ぶ力」 よりよい結論を導く討論をする ・文法　「敬語」	１０	・筆者の述べる事実と主張の関係を捉える。 ・自分の知識や経験と関連付け、考えを深める。 ・相手の立場や考えを尊重しながら話し合う。 ・敬語の働きについて理解する。	
	3	詩「豚」 ・「走れメロス」 ・書写　「硬筆」「毛筆」	１２	・類比・対比の手法に注目しながら、詩のイメージを広げる。 ・語り手の位置の変化を捉え、小説の臨場感を味わう。 ・作者や登場人物のものの見方を捉え、考えを深める。 ・行書に慣れ、生活や作品づくりに生かす。	